

7月 絵本であそぼ！

■0歳児

絵本「だれですか？」

れなさんもお座りが上手になり、絵本の時間にみんなで座って見ることができるようになりました。今月は、『だれですか？』という絵本を楽しみました。ページをめくりながら「だれですか？」と言うと、「…か」と合わせて言ってみたり、保育士が首をかしげるのを真似したりしています。「おみみがおおきいのだれですか？」とページをめくり、「ぞうさんだ！ぱおーん」と動作をつけると、「オオーン」と同じように手を動かし大喜びです。最後のページには鏡がついています。「だれですか？」と一人ひとりを映しながら、「りん君だ」「なのさんだ」と、鏡に自分の顔が映るとニコリ笑顔の子ども達。絵本の時間になり、その絵本を持ってくると、嬉しそうに待っている子ども達です。絵本の楽しさをみんなで共有していきたいと思えます。



●1歳児

絵本「あかまるちゃんとくろまるちゃん」



あかまるちゃんとくろまるちゃんは、赤い丸と黒い丸の兄弟の絵本です。2人がいるなものに変身ごっこをして遊ぶというしかけ絵本です。子どもたちはこの絵本が大好きになりました。繰り返し読んでいるうちに「あそぼ」「へーんしん」などの言葉を読み手の保育士と一緒に言えるようになりました。

あかまるちゃんがどんぐりさんに遊びに来ると「あかむら（まる）ちゃん！」「あーそぼ」と大喜びで近寄って行き、一緒に変身ごっこが始まりました。「ねこになあれ、へんしん、へんしん！」とあかまるちゃんがねこになると、どんぐりさんもねこになって部屋中を「にゃ～ん」と歩いたり、コロんと寝転んだり、まねっこあそびを楽しみました。他にも、きりん、ごりら、汽車と次々と変身をし、絵本の中のお話を遊びにして楽しみました。いつでもどこでも、いろんな動物になったり、乗り物になったりと自由自在。少しずつ想像の翼を広げていっています。

◆2歳児

絵本「わにわにのおふろ」

わにの『わにわに』が「ずり ずり・・・」と這ってお風呂にやってきて、あぶくを飛ばしたり、洗面器を頭にかぶり、シャワーをマイクに見立ててうたったりする愉快的ワニのお話です。

わにわにと遊ぼう（プール遊び）

保育士が『わにわに』になって登場すると「何がはじまるのかな」とワクワクしながらまわってしてくれる子ども達です。そして、職場体験で遊びに来てくれた坂本中学校のお兄さん達も『わにわに』に変身してくれました。いっしょにプールに行ってお兄さんわにわにがワニ泳ぎをやって見せてくれると「〇〇ちゃんもできるばい」とちょっぴり水が怖い子もワニ泳ぎを見せてくれました。カッコいいお兄ちゃんわにわにみたいになりたかったようです。そして、わにわにさんがシャボン玉であぶくを作ってくれました。プールの上を飛んでいくきれいなシャボン玉をつかまえたり、ふーっと拭いたりして楽しみ子ども達も大喜びでした。





最後にわにわにさんがおもちゃをプレゼントしてくれました。わにわにさんからプレゼントされたおもちゃはいつもプールの時に遊んでいます。時々おもちゃの取り合いになったりする事もあるのですが、そんな時は保育士がわにわにさんに変身して「僕がプレゼントしたおもちゃ仲良く使ってほしいな」と言うと、「はい」と楽しい場になるから本当に愉快です。

●3歳児

絵本『ハッタのびよんこちゃん』ごっこ

梅ジュースの氷砂糖をもらったカエルさんからまつぼっくりさんへお手紙が届きました。そこには、「お泊りに向けて大きくなろうと頑張っているみんなに僕から温泉チケットをプレゼントするよ」と書いてありました。「やったー」とみんな大喜びでカエルさんがいる田んぼへ行きました。



カエルさんの姿を見つけるとかけだし「みんなが来るのを待っていたよ。髪の毛洗いも自分でできるようになったの」と聞かれ「自分でできるようになった」と自信満々に答える子ども達。その後は、かけっこや鬼ごっこをして遊びました。遊んだ後に一人ずつ“温泉チケット”をもらい「これで温泉には入れるね」とみんなとても嬉しそうにカエルさんに「ありがとう」を言ってチケットを大事にポケットにしまって保育園に帰りました。